

パラアスリート学校訪問事業業務委託に係る
質問への回答及び訂正

1. 質問への回答

| No. | 項目 | 質問 | 回答 |
|-----|----------------|--|--|
| 1 | 仕様書 4 (1) | 実施校の選定理由について、可能な範囲でご教示いただきたいです。 | 地域バランス等を考慮して選定しています。 |
| 2 | 仕様書 4 (1) | 講座は連続する2コマ分での実施を想定とあるが、ランチ会などのアスリートと生徒の交流会実施の想定はありますでしょうか。 | 想定はしていませんが、パラアスリート、実施校両方との調整がつくのであれば、仕様書の内容を満たした上で交流会の実施も可能です。 |
| 3 | 仕様書 4 (1) ア | 委託者が指定するパラアスリートに関して、県外からいらっしゃるアスリートの前泊の予定はありますでしょうか。また、前泊が発生する際の費用は受託者負担でしょうか。 | 県外のパラアスリートが前泊するか否かは、各パラアスリートとの調整次第となりますが、午後の早い時間に講座を行い、基本的に宿泊しない形を想定しています。もし、パラアスリートとの調整により、前泊が発生する場合は、その費用も受託者負担です。 |
| 4 | 仕様書 4 (1) ア | 遠方のパラアスリートの場合、日帰り想定か前泊想定か（実施時間帯による） | |
| 5 | 仕様書 4 (1) ア | 委託先指定のパラアスリート6名の随行者の有無と交通費負担はあるのかどうか | 随行者の有無は各パラアスリートとの調整次第になりますが、随行者はいないことを想定しています。もし、パラアスリートとの調整により随行者が必要な場合は、その随行者の交通費も受託者負担です。 |
| 6 | 仕様書 4 (1) ア | 学校との調整に関して、調整先の下承が取れた場合、オンラインでの調整を実施してもよいでしょうか。 | 調整先の下承が取れた場合は、オンラインでの調整も可とします。 |

| | | | |
|----|----------------|---|--|
| 7 | 仕様書 4 (1) ア | 出前講座の実施時間は何時頃を想定しているのか。 | 原則、午後の早い時間の連続する授業2コマ分(90分を想定)です。 (仕様書4(1)ア及びイと同様の内容) |
| 8 | 仕様書 4 (1) イ | 講座の実施において、各学校の先生はどのような立ち位置でしょうか。 具体的には、先生方も体を動かすプログラムなどに参加いただくことは可能でしょうか。 | 各学校の先生について、特定の立ち位置はございませんが、各学校との調整がつくのであれば、先生に体を動かすプログラムに参加いただくことも可とします。 |
| 9 | 仕様書 4 (1) ウ | 会場の設営に関して、「委託者が指示する備品」の他、内装装飾などは必要か。 | 内装装飾は任意とします。 |
| 10 | 仕様書 4 (1) イ | 講座内容のABCの時間配分はどの程度か、特にAのPR動画放映時間はいかほどか。 | 企画提案書等作成要領の記載のとおり、動画を含む(A)「アジア競技大会及びアジアパラ競技大会の紹介」を約15分とし、ABCの時間配分を提案してください。 AのPR動画については、複数候補がありますが、概ね3分30秒程度を考えております。 |
| 11 | 仕様書 4 (1) ウ | 仕様書4(1)ウ 講座の準備、実施内の「障がいのある児童へ配慮が必要な場合は措置を講じること」とあるが、どの程度の障がい者の配慮が必要なのか、また措置を想定しているのか。 | どの程度の障害者への配慮が必要かについては、参加表明書を提出された際に提供した学校の情報に記載の、各学校に所属する児童の障害の種類を参考にしてください。また、どのような措置をするかについては、各応募者より提案してください。 |

2. 訂正

| No. | 訂正内容 | 補足説明 |
|----------------------|---|--|
| 企画提案書等作成要領 | | |
| 企画提案書作成要領 2 頁 | | |
| 1 | 「仕様書 3 (1) イ (ア)、イ (イ) 及び (ウ)」を「仕様書 3 (1) イ (A)、イ (B) 及び (C) に訂正。 | 「企画提案書等作成要領」を更新しておりますので、訂正前の様式をお持ちの方は、最新版をご使用ください。 |